

令和3年度当初予算知事審査における主要な議論

(企画財政部)

DX推進事業、デジタル県庁推進事業費、統合プラットフォーム推進事業費 (B8、B18、B25)

- 知事 テレワーク環境の整備については、やはり投資をする以上、一定程度の業務効率化による効果をきちんと算出し、目標として明示するべきではないか。
- 担当部局 例えば、出張の場合には1回当たり往復で3時間程度はかかるとの見込みであれば、同程度の時間外手当を縮減するという事は理論上可能と思われる。
また、モバイルワークで報告書なども出張先で作成できるなどテレワークによる削減効果はあるので、何かしらの目標として明示することは重要だと考えている。
- 知事 ペーパーレス化について、作業フォーマットをどうするかはとても大切である。ペーパーレス決裁用のソフトウェアとはどのようなものか。
- 担当部局 PDFやWordなど様々なファイル形式を一つの形式で読み込めるので一度に検索をかけたり、付箋を貼ることができるようになる。紙の運用をしている人たちに電子に変わる良さを感じてもらうきっかけになるツールだと思っている。
実際に改革推進課と情報システム課で導入したところ、最初は抵抗があったが、電子に慣れたら電子の方がやりやすいと感じるようになるなど徐々に変わってきている。
- 知事 スクラップアンドビルドの考え方を取り入れると、例えば紙を60%削減できるのであれば、その分のコピー機のリースの更新は見直すべきではないか。
- 担当部局 コピー機については、ある特定のところには自分のICカードを使用しないと印刷できないような仕組みを取り入れることを検討している。

- 知 事 いつまでに県市町村共同クラウドに移行するのか。
- 担当部局 来年度の3月までには統合基盤の仮想化ソフトのバージョンアップを実施する。一方で、各システムの更新時期は分かっているので、次の仮想化ソフトのサポート切れまでに県市町村共同クラウドやパブリッククラウドに移行していきたいと考えている。
- 知 事 各システムを統合基盤から県市町村共同クラウドに移行する時に、個々のシステムが今のニーズに合っているかを確認していくべきだと思うがどうか。
- 担当部局 承知した。事業担当課と調整しながら進めていく。
- 知 事 事業担当課は、同じシステムを使い続けるのが一番楽だと思えるものなので、その点は特にお願いします。

令和 3年度予算見積調書

課室名：改革推進課/情報システム課
 担当名：A I 推進担当/業務効率化推進担当・企画担当
 内線：2442・2294・2268 (単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
B8・B18 B25	D X 推進事業 デジタル県庁推進事業費 統合プラットフォーム推進事業費	一般会計	総務費	総務管理費 企画費	人事管理費 企画調整費	デジタルトランスフォーメーション推進費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし	宣言項目 分野施策	061351	I C T を活用した県民の利便性の向上		
1 事業概要	<p>テレワーク環境の整備やペーパーレス化の推進、ワンスオンリーの申請を可能とする電子申請システムの構築など、県庁のデジタル化・D X を推進するほか、県や市町村等のシステムを搭載する基盤を安定的に維持管理し、運用経費の削減やセキュリティレベルの向上を図る。</p> <p>(1) D X 推進事業 870,120千円 (2) デジタル県庁推進事業 1,680,158千円 (3) 統合プラットフォーム推進事業 1,473,492千円</p>	5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ア D X 推進事業 870,120千円</p> <p>(ア) テレワーク環境の整備 テレワーク環境とW e b コミュニケーションツールを全庁に整備</p> <p>(イ) ペーパーレス化の推進 業務データを適正に管理し、ペーパーレスでの会議や決裁など効率的な業務を実現するための環境を整備</p> <p>(ウ) W e b データベースの構築 一度入力した情報を2度目は入力不要とするワンスオンリーの申請を実現可能な電子申請システムを構築</p> <p>(エ) D X 計画実事業 デジタル化ルール策定のコンサルティングを委託するとともに、スマート化のための会議等を運営</p> <p>イ デジタル県庁推進事業 1,680,158千円</p> <p>(ア) 業務基幹システムの設計 次期業務システムの設計及び人事異動支援システムを構築</p> <p>(イ) モバイルパソコンの調達 多様な働き方を実現するため、庁内外へ持ち運びのできるパソコンを調達</p> <p>(ウ) 次期県庁L A N の運用と設計 庁内で使用するネットワークの設計及び構築、地域機関の無線L A N 化を実施</p> <p>ウ 統合プラットフォーム推進事業 1,473,492千円</p> <p>(ア) 統合基盤の運用 クラウド環境に構築した統合基盤を安定的に維持管理</p> <p>(イ) 県市町村共同クラウドの運用 埼玉県市町村共同クラウドの利用を促進し、参加団体・稼働システムを拡大</p> <p>(ウ) ホームページ管理システムの運用 ホームページ管理システムを安定的に維持管理</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×11.4名=108,300千円								
予算額		財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
決定額	4,023,770	国庫支出金	諸収入				2,651,726	3,206,218
前年額	817,552		24,746				792,806	